

# TOKYO働き方改革宣言

社員同士が助け合い、ワークライフバランスを向上させ働きやすさの「業界 No.1」を目指します。

平成29年3月31日

株式会社ヴィヴィット

## 目標

《働き方の改善》社員メンバー一人ひとりが、目標を設定しながらも、お互いのスケジュールを把握しながら助け合い、長時間労働を撲滅します。

《休み方の改善》年次有給休暇の取得率を40%を目指し、ワークライフバランスを向上させます。

## 取組内容

《働き方の改善》個人スケジュールを共有し、繁忙状況やスケジュールを把握し、だれが、どのような仕事に、どの程度の時間を投入できるのかを可視化します。  
業務が止むを得ず集中してしまったときには勤務間インターバル制度を導入し、休息時間の確保を行います。

《休み方の改善》年次有給休暇の取得状況を見える化するとともに、時間単位の有給休暇に加えて新たな休暇制度を設立し、休暇をとる機会を増やし、取得を促進します。